

2 社会教育課資料

(1) 社会教育の振興

① 視聴覚教育

視聴覚ライブラリー一覧表

令和6年度末

名称	職員(人)		サービス・エリア	根拠法令	設立年度	16ミリフィルム数	VTR数	DVD数
	専	兼						
富士吉田市AVL		4	富士吉田市	規則	昭和63	122	196	0
富士河口湖町AVL		2	富士河口湖町	規則	平成15	114	124	0
大月市AVL		1	大月市	規則	昭和47	175	328	0
上野原市AVL		1	上野原市	規則	昭和46	440	725	170

※兼務となっている教育委員を含む

山梨県内各図書館所蔵視聴覚資料点数『山梨県の図書館2024 山梨県図書館白書』による (令和6年3月31日現在)

No.	図書館	視聴覚資料点数	ビデオ		LD		CD		録音テープ		CD-ROM		DVD		*その他	
			所蔵数	年受入数	所蔵数	年受入数	所蔵数	年受入数	所蔵数	年受入数	所蔵数	年受入数	所蔵数	年受入数	所蔵数	年受入数
1	甲府市立図書館	6,439	87	0	0	0	3,749	17	0	0	84	6	1,465	7	1,054	847
2	富士吉田市立図書館	4,834	23	0	0	0	3,593	146	7	0	3	0	1,208	53	0	0
3	都留市立図書館	4,248	22	2	0	0	2,651	78	0	0	15	0	1,560	84	0	0
4	山梨市立図書館	2,294	942	0	0	0	176	0	226	0	0	0	950	20	0	0
5	大月市立図書館	4,421	1,749	0	195	0	1,561	0	27	0	0	0	671	0	218	12
6	韮崎市立大村記念図書館	2,406	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,840	120	566	93
7	南アルプス市立(6館計)	6,641	1,051	0	0	0	2,682	13	44	0	95	0	2,459	81	310	22
8	北杜市立(8館計)	12,065	23	0	0	0	6,717	19	47	0	72	0	5,205	41	1	0
9	甲斐市立(3館計)	11,734	2,120	0	486	0	5,843	55	241	0	2	0	2,727	68	315	12
10	笛吹市立(5館計)	17,538	3,832	0	302	0	9,152	33	0	0	31	0	4,221	34	0	0
11	上野原市立図書館	3,503	812	0	93	0	1,646	0	6	0	0	0	946	10	0	0
12	甲州市立(4館計)	6,312	2,620	0	0	0	2,187	1	1	0	0	0	1,504	41	0	0
13	中央市立(3館計)	8,780	252	0	220	0	5,357	128	2	0	0	0	2,946	100	3	0
14	市川三郷町立(3館計)	1,662	687	0	0	0	335	4	94	0	5	0	540	26	1	0
15	身延町立図書館	3,172	1,041	0	50	0	1,164	12	58	0	0	0	645	13	214	12
16	南部町立(2館計)	2,853	36	0	0	0	1,678	29	0	0	0	0	1,139	53	0	0
17	富士川町立図書館	1,144	0	0	0	0	887	887	0	0	0	0	257	257	0	0
18	昭和町立図書館	2,591	13	0	0	0	1,255	7	46	0	16	0	1,261	34	0	0
19	忍野村立おしの図書館	3,077	115	0	0	0	1,602	0	0	0	0	0	1,360	17	0	0
20	山中湖情報創造館	1,555	0	0	0	0	642	0	0	0	1	0	909	5	3	0
21	富士河口湖町立(4館計)	12,982	2,611	0	0	0	8,007	151	46	0	110	0	2,208	122	0	0
22	山梨県立図書館	25,097	2,674	0	0	0	677	2	85	0	1,173	23	2,789	84	17,699	95
合計		145,348	20,710	2	1,346	0	61,561	1,582	930	0	1,607	29	38,810	1,270	20,384	1,093

*その他には、DVD-ROM、レコード、デジター、16ミリフィルム、マイクロフィルム、ブルーレイディスク、スライド、電子書籍を含む。

(1) 成人教育

① 山梨ことぶき勸学院

1 ことぶき勸学院のねらい

長寿社会における生涯学習の理念に立ち、高齢者に対し継続的かつ自主的な学習の場を提供することによって、高齢者の新たな生きがいをづくりと仲間づくりを行い、健康で活力に満ちた、地域づくりに貢献できる人材の養成を目指す

2 定員 235名

甲府・峡東教室（90名）・中北教室（40名）・峡南教室（40名）・
南都留教室（40名）・北都留教室（25名）

3 入学条件

- ① 概ね60歳以上であり、県内に住所を有する方
- ② 心身共に健康で、学習の場への通学が可能である方
- ③ 勸学院のねらいを理解し、勸学院で積極的に学ぶ意欲がある方

4 修業年限 2年

5 学習課程

(1) 必修講座

- ① 学生全員が履修することが必要な講座で、別途カリキュラム表に定める。
- ② 講座数は25、単位数は1講座につき3単位で、単位数合計は75単位とする。

(2) 選択講座

- ① ことぶき勸学院での学びや活動を対外的な実践につなげるために、AB各分野で10単位の取得を必要とする。
A分野：興味関心のある公開講座や講演会等へ参加することで、知識教養を高める。
B分野：教室やグループ単位で自主講座を計画・実施・参加することで、企画力や運営力を養う。また、地域における個人の実践を単位認定することで、地域貢献の奨励や、地域貢献活動参加への動機付けとする。

6 学習の場

拠点教室	地域教室	所在地	施設名
甲府拠点	甲府・峡東教室	甲府市東光寺2-25-1	山梨ことぶき勸学院
		甲州市塩山上塩後1239-1	東山梨合同庁舎
	中北教室	韮崎市本町4-2-4	北巨摩合同庁舎
	峡南教室	富士川町鵜沢771-2	南巨摩合同庁舎
都留拠点	南都留教室	都留市田原2-13-43	南都留合同庁舎
	北都留教室	上野原市上野原3832	上野原市文化ホール
		大月市町御太刀1-16-2	大月短期大学

7 山梨ことぶき勸学院・大学院入学生数・卒業生数の推移

入学生数は、入学式の時点

年度	勸学院					大学院				
	入学生数			卒業生数	卒業生累計	入学生数			卒業生数	卒業生累計
	男	女	計			男	女	計		
S62年度	249	137	386	—	—	—	—	—	—	—
S63年度	214	225	439	329	329	—	—	—	—	—
H元年度	175	198	373	353	682	129	63	192	—	—
H 2年度	184	226	410	299	981	101	106	207	179	179
H 3年度	137	214	351	327	1,308	95	110	205	170	349
H 4年度	128	209	337	275	1,583	101	151	252	187	536
H 5年度	152	192	344	261	1,844	71	112	183	212	748
H 6年度	136	204	340	277	2,121	63	99	162	164	912
H 7年度	139	212	351	290	2,411	68	97	165	143	1,055
H 8年度	132	216	348	305	2,716	76	105	181	154	1,209
H 9年度	136	193	329	312	3,028	80	133	213	159	1,368
H10年度	126	186	312	280	3,308	90	158	248	203	1,571
H11年度	121	172	293	269	3,577	81	115	196	210	1,781
H12年度	138	189	327	249	3,826	85	118	203	167	1,948
H13年度	122	215	337	272	4,098	100	131	231	177	2,125
H14年度	128	204	332	303	4,401	102	159	261	208	2,333
H15年度	110	188	298	290	4,691	99	149	248	225	2,558
H16年度	125	214	339	271	4,962	96	142	238	206	2,764
H17年度	120	234	354	304	5,266	94	149	243	193	2,957
H18年度	115	223	338	321	5,587	79	110	189	218	3,175
H19年度	122	207	329	307	5,894	73	103	176	159	3,334
H20年度	138	183	321	298	6,192	82	130	212	156	3,490
H21年度	96	212	308	283	6,475	79	106	185	190	3,680
H22年度	112	204	316	274	6,749	74	85	159	176	3,856
H23年度	111	214	325	282	7,031	82	120	202	147	4,003
H24年度	98	200	298	275	7,306	(募集停止)			179	4,182
H25年度	65	122	187	234	7,540	2,000	2,751	4,751	4,182	4,182
H26年度	71	127	198	165	7,705					
H27年度	75	142	217	181	7,886					
H28年度	62	123	185	189	8,075					
H29年度	48	135	183	158	8,233					
H30年度	55	107	162	145	8,378					
R元年度	49	111	160	134	8,512					
R 2年度	31	55	86	103	8,615					
R 3年度	49	115	164	82	8,697					
R 4年度	37	83	120	141	8,838					
R 5年度	46	114	160	101	8,939					
R 6年度	36	87	123	126	9,065					
R 7年度	43	104	147		9,065					
合計	4,231	6,696	10,927	9,065	8,939					

② 人権教育

人権教育指導研修事業

年度	テ ー マ	講 師	会 場
22	地域ぐるみで、子どもを育てる	長坂小学校おやじの会 事務局 堀内 伸浩氏	日本航空学園内 J-shipホール
		子ども自然体験クラブ「エヴォルヴ」代表 関 敦隆氏	
		山梨県立大学人間福祉学部 教授 堀井 啓幸氏	
	児童虐待、モンスターペアレントへの対応	内田法律事務所 武藤 高晴氏	いちのみや桃の里 ふれあい文化館
	子どもたちの人権 ～児童養護施設の実態から～	児童養護施設明生学園 園長 小田切 則雄氏	南巨摩合同庁舎
カウンセリングマインド 改めてその意味を考える・・・	都留文科大学 准教授 筒井 潤子氏	富士ふれあいセンター	
23	地域で育む『つなげる力、つながる力』	株式会社萌木の村 社長 船木 上次氏 共育ちの会 あ・そ・ぼ 今 紀子氏	日本航空学園内 J-shipホール
	人としてともに生きる社会づくり～東日本大震災に学ぶ～	NPO法人県ボランティア協会 副会長 岡 尚志氏	いちのみや桃の里 ふれあい文化館
	メディアと人権 ～携帯電話における人権侵害を防ぐために～	NTTドコモ ケータイ安全教室 インストラクター	南巨摩合同庁舎
	子どもたちの現状 ・課題と子育て	東京学芸大学教職大学院 特任教授 大熊 雅士氏	上野原市文化ホール
24	子どもの力を地域の力に	茨城大学生涯学習センター 長谷川 幸介氏 敷島北小学校おやじの会 会長 新津 健氏	日本航空学園内 J-shipホール
	共に育ち合うこと ～インクルーシブ教育と人権～	山梨大学大学院 教授 鳥海 順子氏	いちのみや桃の里 ふれあい文化館
	震災時の心のケアについて	山梨県精神保健センター 所長 小石 誠二氏	身延町総合文化会館
	親の気持ち子どもの気持ち ～子どもの存在を認めるコミュニケーション～	親業訓練インストラクター 藤森 晴江氏	下吉田第二小学校
25	親の気持ちに寄り添いながら ～チームの活動を通して～	親業インストラクター 藤森 晴江氏	日本航空学園内 J-shipホール
	子どもの笑顔を取りもどそう ～いじめ・不登校・ひきこもり解決とネットワーク～	山梨英和大学 教授 黒田 浩司氏	いちのみや桃の里 ふれあい文化館
	「いじめ」問題から見えるもの ～私たちは「何を」問題にすべき～	山梨大学教育人間科学部 准教授 高橋 英児氏	身延町総合文化会館
	地域・学校をつなぐ「生命(いのち)」の授業 ～一ばん大切なあなたの生命(いのち)～	都留文科大学初等教育科 教授 田中 昌弥氏	下吉田第二小学校
26	いじめのない地域社会の実現をめざして	千葉大学教育学部 教授 藤川 大祐氏	日本航空学園内 J-shipホール
	「防災と人権」～災害時にお互いの人権を守るために～	NPO法人あんふぁんねっと 軽部 妙子氏・渡辺 聖香氏	いちのみや桃の里 ふれあい文化館
	女性と子どもの健康と人権	山梨県立大学看護学部 教授 伏見 正江氏	身延町総合文化会館
	幼稚園・保育所と小学校のなめらかな接続のために 特別支援教育 わかり合い、高め合う	都留文科大学初等教育学科 准教授 筒井 潤子氏 健康科学大学作業療法学科 准教授 原國 優子氏	下吉田第二小学校
27	「子どもの貧困」	社会活動家・法政大学 教授 湯浅 誠氏	北巨摩合同庁舎
	『現代のいじめの実態と解決のために』 ～子どもの人権を守るために、大人のできること～	山脇由貴子心理オフィス 代表 山脇 由貴子氏	いちのみや桃の里 ふれあい文化館
	「いじめって何ですか？いじめに対する大人の認識を考える」	NPOジェントルハートプロジェクト 理事 小森 美登里氏	市川三郷町歌舞伎公園 ふるさと会館ホール
	「特別支援教育 わかり合い、高め合う」	健康科学大学 作業療法学科 准教授 原國 優子氏	下吉田中学校
	「健やかな子どもたちの育成のために ～子どもの人権・地域の役割～」	都留文科大学初等教育学科 教授・臨床心理士 筒井 潤子氏	上野原市文化ホール
28	「子どもの虐待～子どもの心とそのケア～」	山梨県立大学人間福祉学部 教授 西澤 哲氏	北巨摩合同庁舎
	「フードバンク山梨の活動から見える子どもの貧困」 ～子どもの人権を守るために、今、私たちができること～	認定NPO法人フードバンク山梨 理事長 米山 けい子氏	いちのみや桃の里 ふれあい文化館
	「子どもの貧困を考える～今、私たちができること～」	認定NPO法人フードバンク山梨 理事長 米山 けい子氏	南都留教育会館
	特別支援教育 子どもを支え育む	健康科学大学 作業療法学科 准教授 原國 優子氏	下吉田第二小学校
	特別支援教育と子ども虐待～子どもの権利の視点から～	大正大学心理社会学部臨床心理学科 教授 玉井 邦夫氏	身延町中富総合会館

年度	テーマ	講師	会場
29	「すべての子どもたちを守るために」 ～子どもの権利を守るための法律～	永野・山下弁護士事務所 山下 敏雄氏	双葉ふれあい文化館
	「いじめって何ですか？」 ～いじめに対する大人の認識を考える～	NPO法人ジェントルハートプロジェクト 理事 小森 美登里氏	いちのみや桃の里 ふれあい文化館
	「フードバンクから見える子どもの貧困」 ～今、私たちにできること～	認定NPO法人フードバンク山梨 理事長 米山 けい子氏	上野原市もみじホール
	特別支援教育 連携が未来をつくる	健康科学大学 福祉心理学科 講師 古川 奨氏	下吉田中学校
	「フードバンクから見える子どもの貧困」 ～今、私たちにできること～	認定NPO法人フードバンク山梨 理事長 米山 けい子氏	身延町総合文化会館
30	「ライフステージに応じた発達障害の理解と支援」 ～子どもの権利を守るための法律～	信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室 教 授 本田 秀夫氏	楡形あやめホール
	「非行の発生原因と彼らの立ち直りに必要な支援について」ー学 校・家庭・地域の力ー	甲府少年鑑別所 首席専門官 外川 江美氏	山梨市民会館
	「非行の発生原因と立ち直りに必要な支援」	甲府少年鑑別所 首席専門官 外川 江美氏	身延町総合文化会館
	特別支援教育 連携の中で子ども・保護者を支える	山梨県立大学人間福祉部人間形成学科 准教授 里見 達也 氏	下吉田第二小学校
	「法教育を利用した学級の活性化」 ーいじめ予防授業・主催者教育を題材にー	つる法律事務所 弁護士 中野 宏典氏	南都留教育会館
R1	「非行の発生原因と彼らの立ち直りに必要な支援について」ー学 校・家庭・地域の力ー	甲府少年鑑別所 首席専門官 外川 江美氏	北巨摩合同庁舎
	「共に輝き続けるために～心と脳を育てる～」	山梨県立大学 人間福祉学部 教授 坂本 玲子氏	北巨摩合同庁舎
	「子ども虐待:子どもへの心理的影響と地域・学校での支援のあり 方」	山梨県立大学 人間福祉学部 教授 西澤 哲氏	いちのみや桃の里ふれあい文化館
	「児童虐待の現状と課題」～今、私たちにできること～	山梨学院短期大学保育科 教授 樋川 隆氏	身延町総合文化会館
	これからの学校と法の関わり～子どもの人権を中心にすえた連携 のあり方～	つる法律事務所 弁護士 中野 宏典氏	上野原市文化ホール
	特別支援教育 地域でつくるインクルーシブ教育	健康科学大学 福祉心理学科 講師 渡邊 隆文氏	下吉田中学校
2	「児童虐待の現状と課題」～今、私たちにできること～	山梨学院短期大学保育科 教授 樋川 隆氏	北巨摩合同庁舎
	「子どもをいじめから守るために」 大人にできること、しなければならぬこと～	一般社団法人ここから未来 代表理事 大貫 隆志 氏	甲州市民文化会館ホール
3	「家族・職場などの身近な人間関係について見直そう～ドラマ・映 画の心理学的分析から自他の尊敬・価値の尊重について考える ～」	山梨大学大学院教育学研究科 教授 東海林 麗香氏	北巨摩合同庁舎
	「日本と世界の架け橋に～人類愛の根底にあるもの～」	作家 江宮 隆之氏	いちのみや桃の里ふれあい文化館
	「愛は国境を越えて」	作家 江宮 隆之氏	Web公開
4	「幸せのかたち～ひとりひとりが輝く未来への希望～」	LGBT啓発活動 講師 大久保 暁氏	上野原市文化ホール
	「子どもたちの心をどう育てるか ～愛着形成に課題のある子どもへの対応～」	公認心理師 内藤 雅人氏	甲斐市敷島総合文化会館
	「人権・地域・教育の課題としてのSDGs ～ジェンダー平等を中心に～」	都留文科大学 准教授 富永 貴公氏	甲州市民文化会館
	「あなたの近くにいるヤングケアラー」～連携して支援するには～	峡南教育事務所 SSW 渡辺 実子氏	身延町総合文化会館
5	「子どもの多様性と社会との折り合いを見つけ 支える」	健康科学大学 教授 鈴木 真吾氏	富士吉田市民会館
	「学校教育に期待すること」	元山梨県教育委員会 教育長 斉木 邦彦氏	甲斐市敷島総合文化会館
	「こどもミカタ ～不登校を題材に、味方になりたい私の見方～」	峡東保険福祉事務所 精神保健福祉相談員 芦沢 茂喜氏	山梨市民会館
	「わたしたちにできること ～性の多様性を前提とした社会のため に～」	一般社団法人にじーず 古堂 達也氏	南巨摩合同庁舎
6	「人権を地域における教育・文化とするために ～ジェンダー平等をてがかりに～」	都留文科大学 准教授 富永 貴公氏	上野原市文化ホール
	「子どもの発達を支援するー愛着形成と脳の多様性を理解する ー」	山梨県子どものこころサポートプラザセンター長 山梨大学名誉教授 相原 正男氏	甲斐市敷島総合文化会館
	「わたしたちにできること ～性の多様性を前提とした社会のために～」	一般社団法人にじーず 古堂 達也氏	いちのみや桃の里ふれあい文化館
	「子どもたちの心をどう育てるか ～愛着障害と発達障害の理解とその支援～」	日本学校教育相談学会山梨県支部長 公認心理師 内藤 雅人氏	身延町総合文化会館
「子どもたちの心をどう育てるか ～愛着障害と発達障害の理解とその支援～」	日本学校教育相談学会山梨県支部長 公認心理師 内藤 雅人氏	富士河口湖町勝山さくやホール	

③ やまなし女性国際セミナー

年度	参加者数	テーマ	基調講演内容	講師
61			世界経済と私たちの暮らし	横浜国立大学教授 岸本 重陳
S62			新しい文化の創造をめざして	早稲田大学教授 西江 雅之
63		多様な選択が可能な社会づくりをめざして	多様な選択が可能な社会づくりをめざして	東京国際大学教授 国弘 正雄
H1		多様な選択が可能な社会づくりをめざして	多様な選択が可能な社会づくりをめざして	登山家 田部井 淳子
H2		国際理解を深めるために	国際理解を深めるために	愛知イスラム教文化センター代表 ナイマ・モハメッド
3		国際理解を深めるために	国際理解を深めるために	インドネシア大使館M・F・E・Rレポート
4	321	国際理解を深めるために	メコン河畔から見た私たちの暮らし	かながわ女性センター館長 星野 昌子
H5	385	地球社会をともに生きるために	アジアを考える	アジア女性友好会会長 三木 睦子
6	323	地球社会をともに生きるために	地球社会をともに生きるために	参議院婦人有権者同盟副会長 紀平 梯子
7	322	地球社会をともに生きるために	世界女性会議を学ぶ	佐賀県立女性センター館長 舟橋 邦子
8	339	地球社会をともに生きるために	21世紀に向けて今女性がなすべきこと	東京顕微鏡院理事長 下村 満子
9	357	地球社会をともに生きるために	男女教参画に向けて今女性がなすべきこと	弁護士 中下 裕子
10	364	地球社会をともに生きるために	歌と山の暮らし	歌手 上条 恒彦
11	366	地球社会をともに生きるために	男女共同参画社会と女性のエンパワーメント	県議会議員 宮沢 栄子
12	365	地球社会をともに生きるために	女性2000年『国連特別総会』と私たち	国連特別総会日本政府代表団顧問 橋本 ヒロ子
13	474	地球社会をともに生きるために	21世紀、これからの女性	元文部大臣 赤松 良子
14	418	地球社会をともに生きるために	世界がもし100人の村だったら	ドイツ文学翻訳家 池田 香代子
15	401	地球社会をともに生きるために	謎のインカ文明	作家 浅川 嘉富
16	407	地球社会をともに生きるために	地球人として生きる	日本国際ボランティアセンター特別顧問 星野 昌子
17	440	地球社会をともに生きるために	平和を考える	レポーター 橋田 幸子
18	346	地球社会をともに生きるために	アジアの女性・日本の女性	名古屋工業大学大学院教授 鯉沼 葉子
19	338	地球社会をともに生きるために	男女共同参画、ひとりひとりに出来ること	女性と仕事の未来館館長 渥美 雅子
20	401	地球社会をともに生きるために	共生のコミュニケーション	東京工芸大学准教授 大島 武
21	389	地球社会をともに生きるために	政治と女性の役割	学習院大学教授 野中 尚人

年度	参加者数	テーマ	基調講演内容	講師
22	392	地球社会をともに生きるために	外国語としての日本語	杏林大学教授 金田一 秀徳
23	428	地球社会をともに生きるために	人は何によって輝くのか	作家 神渡 良平
24	352	変わる世界 変えよう日本	わが家の梅ちゃん先生の将来を思い浮かべながら日本と欧米の違いを医学教育・医療の面から考える	社会保険中央総合病院 内科部長 医師 山田 春木
25	372	地球社会を共に生きる	ニッポンが変わる、女が変わる	東京大学名誉教授 上野 千鶴子
26	253	地球社会を共に生きる	「これからどうなる？」 ～国際的な視野から今と未来の社会を考える～	山梨県立大学学長 伊藤 洋
27	243	地球社会を共に生きる	「政治とくらし」	学習院大学教授 野中 尚人
28	196	地球社会を共に生きる	「輝く熟年に」 ー現代家族事情からみる男と女の未来ー	家庭問題評論家 家族カウンセラー 宮本 まき子
29	193	地球社会を共に生きる	「チェルノブイリの祈り」 未来の物語～孤独な人間の声～	講談師 神田香織
30	179	地球社会を共に生きる	「小さな旅」～出会いと発見～	元NHKエグゼクティブアナウンサー 国井 雅比古
R1	176	地球社会を共に生きる	「ネパール山村少女たちの教育支援20年」 ～100人のおなご先生を養成～	文京学院大学名誉教授 山下 泰子
2	114 人数制限あり	地球社会を共に生きる	「明治七年から叫ばれた平等論」 ～一葉の作品から学ぶ男女共同参画社会～	女優 奥山眞佐子
3	232	地球社会を共に生きる	「21世紀の民主主義と女性」 ～弱い人たちの声をどうかたちにするか？ 多様な角度から考えます～	中央大学法学部教授 広岡 守穂
4	211	地球社会を共に生きる	「日本の男女共同参画会議の歩みはなぜ遅いのか」	中央大学文学部教授 山田 昌弘
5	199	地球社会を共に生きる	「グローバル視点から見たジェンダー平等社会」	国立女性教育会館 理事長 萩原なつ子
6	164	地球社会を共に生きる	「平等・開発・平和の現在地 ー世界と日本のジェンダー平等」	市川房枝記念会女性と政治センター 理事長 弁護士 林 陽子

(3) 家庭教育

① 事業の種類及び実施状況

区分 年度	子育て学習セミナー		電話相談(カウンセリング)		テレビ放送		子育て学習全国展開	
	会場	参加者	開放日数	相談件数	本数	本放送期間	会場	参加者
平成10	18	826	245	353	26	7/4～6/26		
11	32	2,062	245(74)	394(65)	13	10/2～3/25		
12	36	2,757	245(95)	395(120)	13	10/7～3/24		
13	60	3,454	245(46)	348(86)	13	10/6～3/30	43	2,195
14			245(24)	421(63)	12	7/6～11/23	106	8,972
15			245(24)	352(49)	12	7/5～11/22	163	8,633
16			242(23)	342(43)	12	7/4～12/5		
17			244(24)	909(66)	12	7/2～12/17		
18			245(24)	919(70)	12	7/1～12/23		
19			245(24)	920(74)	12	7/1～12/16		
20			303(24)	1,289(66)	12	7/6～12/21		
21			335(24)	1,316(67)	12	7/5～12/20		
22			335(24)	1,432(72)	12	10/3～3/20		
23			336(24)	1,423(69)	12	7/3～12/25		
24			335(24)	1,282(60)	12	7/1～12/16		
25			332(24)	1,071(71)	12	7/1～12/16		
26			335(24)	1,351(83)	12	7/1～12/16		
27			335(24)	1,264(71)	12	7/1～12/16		
28			335(24)	1,249(74)	12	7/3～12/25		
29			335(24)	1,189(83)	12	7/2～12/24		
30			335(24)	1,229(81)	12	7/2～12/30		
令和元			335(24)	971(77)	12	7/7～12/29		
2			335(24)	1,211(78)	12	7/5～12/20		
3			335(24)	1,515(78)	12	6/27～12/26		
4			335(24)	802(70)	12	7/3～12/25		
5			335(24)	807(74)	12	7/2～12/17		
6			335(24)	749(68)	12	7/7～12/22		

② 子育て相談総合窓口「かるがも」

相談項目	相談対象の分類				合計
	乳児期 (1歳未満)	幼児期 (1歳～就学前)	児童	その他 (中学生・高校生・成人)	
身体・健康	9	30	45	75	159
食事・離乳食	7	8	2	10	27
知的・発達	3	11	7	4	25
情緒・性格	0	36	39	42	117
生活習慣	1	20	29	40	90
保育園・学校	1	33	87	99	220
社会性の発達	0	4	50	19	73
家庭・親の問題	16	121	178	282	597
その他(虐待を含む)	0	14	15	45	74
計	37	277	452	616	1,382

(イ) カウンセリング状況(令和6年度)

カウンセリング事業件数				相談者						
	電話	面接	合計	父親	母親	両親	祖父母	その他	合計	
4月	1	6	7	1	4	1		1	7	
5月	0	4	4		2	1		1	4	
6月	1	4	5	1	4				5	
7月	2	6	8		6	1		1	8	
8月	2	3	5		4			1	5	
9月	2	5	7		5	1		1	7	
10月	2	4	6		4			2	6	
11月	2	3	5		4	1			5	
12月	2	2	4		4				4	
1月	2	2	4		2			2	4	
2月	1	4	5		5				5	
3月	1	7	8		5	1		2	8	
合計	18	50	68	2	49	6	0	11	68	

相談内容 (相談者の重複あり)													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体の発達・健康									1				1
食事・離乳食													
知的・言語の発達													
情緒・性格	4	2	3	3	1	4	2	3	3	1	1	1	28
生活習慣	2		1	1	2	1		2	2	1	2		14
保育園・学校			3	2	1		1			1		1	9
社会性の発達	2			2		1		2		1		1	9
家庭・親の問題	7	4	4	6	5	6	6	5	4	4	3	8	62
その他	1	1		2							3	1	8
虐待													
合計	16	7	11	16	9	12	9	12	10	8	9	12	131
実相談件数	7	4	5	8	5	7	6	5	4	4	5	8	68

相談対象者の内訳													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
乳幼児	1	0	1	2	0	1	1	0	1	1	2	3	13
小学生	2	1	4	2	2	2	3	4	2	1	2	1	26
中学生	3	0	0	2	1	1	0	1	0	0	1	1	10
15～17	0	2	0	1	1	2	0	0	1	0	0	1	8
18歳以上 その他	1	1	0	1	1	1	2	0	0	2	0	2	11
合計	7	4	5	8	5	7	6	5	4	4	5	8	68

(4) 青少年教育

① 青少年団体の推移

団体名	27		28		29		30		R1		R2		R3		R4		R5		R6	
	区分	団員数	区分	団員数	区分	団員数	区分	団員数	区分	団員数	区分	団員数	区分	団員数	区分	団員数	区分	団員数	区分	団員数
ボーイスカウト	14	751	13	679	13	649	12	610	12	569	11	543	11	538	11	537	10	528	10	528
ガールスカウト	13	627	13	579	13	547	13	536	13	501	13	470	13	444	13	451	13	431	12	409
青少年赤十字	93	17,054	107	20,696	111	21,417	121	20,696	133	25,254	149	29,415	184	35,774	207	42,802	214	43,032	-	-
スポーツ少年団	558	9,969	536	9,764	534	9,612	527	9,344	514	9,049	480	7,916	466	8,161	458	7,790	443	7,816	429	7,837
子どもクラブ	1,015	50,712	979	49,364	941	47,341	858	41,201	898	40,495	806	36,498	773	35,311	777	34,415	763	34,135	661	29,601
緑の少年隊	64	6,475	63	6,802	65	6,083	65	7,264	65	6,858	65	6,200	65	6,086	65	6,816	65	6,511	65	6,461

※「子どもクラブ」の数値は、県の組織に属している団のみカウント

② 山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会安全会加入状況

令和7年3月31日現在

市町名	幼児	小学生	中学生	高校生	指導者・育成者	合計
甲府市	1,143	4,655	2,358	385	3,420	11,961
韮崎市	110	654	325	0	453	1,542
北杜市	164	1,203	681	22	977	3,047
甲斐市	308	3,290	1,655	110	1,104	6,467
甲州市	5	280	147	0	53	485
中央市	134	1,100	541	19	397	2,191
市川三郷町	43	235	155	0	266	699
南部町	0	149	95	0	58	302
昭和町	25	1,261	156	0	281	1,723
富士河口湖町	5	347	44	0	36	432
身延町八日市場育成会	0	7	3	0	2	12
南ア市小笠原2子ども	0	9	4	0	10	23
南ア市西吉田子ども	0	44	31	0	0	75
南ア市飯野育成会	24	220	77	8	242	571
南ア市曲輪田子ども	0	31	15	0	5	51
県子連	0	0	0	5	15	20
合計	1,961	13,485	6,287	549	7,319	29,601

③ フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」事業参加者数

実施場所: 東京都八丈島

回数	年度	男子	女子	合計	指導者
第 1回	昭和63年度	27	23	50	16
第 2回	平成 元年度	25	25	50	19
第 3回	平成 2年度	25	25	50	16
第 4回	平成 3年度	24	25	49	17
第 5回	平成 4年度	25	25	50	16
第 6回	平成 5年度	25	25	50	17
第 7回	平成 6年度	25	25	50	18
第 8回	平成 7年度	25	25	50	16
第 9回	平成 8年度	25	25	50	16
第10回	平成 9年度	25	25	50	17
第11回	平成10年度	30	30	60	22
第12回	平成11年度	30	30	60	22
第13回	平成12年度	30	30	60	22
第14回	平成13年度	30	30	60	17
第15回	平成14年度	30	28	58	17
第16回	平成15年度	24	25	49	17
第17回	平成16年度	29	21	50	17
第18回	平成17年度	29	21	50	17
第19回	平成18年度	29	21	50	17
第20回	平成19年度	27	23	50	17
第21回	平成20年度	30	20	50	17
第22回	平成21年度	37	13	50	17
第23回	平成22年度	25	25	50	17
第24回	平成23年度	32	17	49	17
第25回	平成24年度	37	13	50	17
第26回	平成25年度	25	25	50	17
第27回	平成26年度	31	16	47	17
第28回	平成27年度	25	25	50	17
第29回	平成28年度	25	24	49	17
第30回	平成29年度	25	25	50	18
第31回	平成30年度	28	20	48	17
第32回	令和元年度	32	17	49	17
第33回	令和4年度	14	14	28	15
第34回	令和5年度	16	15	31	15
第35回	令和6年度	16	16	32	14
合計		937	792	1,729	602

*令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(5) 青少年保護育成

① 青少年健全育成成功労表彰等受賞者一覧

表彰名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
青少年健全育成成功労者表彰 (知事表彰)	(山梨) 志村和	(甲斐) 末木永喜	(甲府) 河野潤	(甲府) 剣持武範	(富士川) 雨宮幸雄	(甲斐) 小田切千尋	(甲斐) 望月裕	(甲府) 鍋谷正俊	(身延) 川窪東海彦	(甲府) 笠井 勲	(甲斐) 小見山義廣
		(甲斐) 廣瀬俊江		(昭和) 堀内三男	(山梨) 佐藤進	(昭和) 山田康夫	(上野原) 鈴木史郎		(都留) 佐藤秀子	(甲府) 山村丈夫	(北杜) 中沢朝征
				(市川三郷) 武藤紀子	(大月) 杉本幸夫	(上野原) 吉村秀昭				(山梨) 天野義郎	
				(北杜) 山田輝夫	(大月) 矢竹元生						
				(山梨) 山田幸夫							
青少年健全育成特別 功労者表彰 H10年度から5年毎 (H30年度まで) 実施											(受賞者なし)

表彰名	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
青少年健全育成成功労者表彰 (知事表彰)	(南ア) 保坂良住	(甲府) 種田一夫	(大月) 佐々木力	(甲府) 剣持克広	(甲府) 河西喜久雄	(都留) 浅沼幸一	(甲府) 石崎忠廣	(市川) 大村邦夫	(甲府) 戸島國次	(甲府) 長田重正	(甲府) 小林徳雄
	(甲斐) 石橋浩二	(上野原) 村上晃久	(南ア) 藤巻敏夫	(北杜) 深澤武子	(甲府) 剣持更明	(南ア) 甘利紘	(甲府) 佐野よしみ	(中央) 田中光幸	(甲府) 山本秋男	(甲府) 小林秀也	(甲府) 小林衍伎
	(上野原) 森川友美子	(都留) 山崎和雄	(昭和) 藤本征男		(韮崎) 小松正賢	(甲府) 池川睦平	(大月) 佐藤 剛	(南ア) 深澤静秋	(甲斐) 堀田勝彦	(甲府) 望月貞治	(韮崎) 志村幸枝
					(山梨) 新海祥昌	(南ア) 今津利雄	(南ア) 小野正敏	(身延) 藤田米次	(大月) 蜂須賀敦美	(甲斐) 飯窪和義	(甲府) 内藤演弥
						(甲府) 金田克比古	(増穂) 杉田宗利	(河口) 持田利雄	(増穂) 小林 闌	(大月) 小俣正次	(甲府) 西山昌
						(都留) 小石澤榮子	(身延) 塚田津久男		(身延) 廣島法明	(大月) 鈴木安正	(竜王) 深澤満洲雄
						(北杜) 仲山甲一				(山梨) 花村弘子	(牧丘) 古屋寛大
						(山梨) 日原吉日出				(山梨) 藤原道祐	(身延) 向井正次郎
						(甲斐) 保延昇一				(河口) 古屋みわ子	(韮崎) 山本国義
						(甲州) 松野辰也				(南ア) 和田則行	(南ア) 横小路徳重
青少年健全育成特別 功労者表彰 H10年度から5年毎 (H30年度まで) 実施						(受賞者なし)					(身延) 吉野政市

表彰名	平成14年度	平成13年度	平成12年度	平成11年度	平成10年度	平成9年度	平成8年度	平成7年度	平成6年度	平成5年度
青少年健全育成功労者表彰 (知事表彰)	(甲府) 長田健作	(甲府) 三浦達朗	(甲府) 太田源一郎	(甲府) 保坂恒政	(甲府) 中川 穆	(甲府) 山田日出男	(玉穂) 望月正次	(大月) 上条 充	(竜王) 伊藤英一	(甲府) 早川國次
	(甲府) 小林博夫	(甲府) 伊東善光	(山梨) 表ハナヨ	(山梨) 山下 隆	(竜王) 千野勝彦	(白根) 小川忠彦	(山梨) 新谷義一	(須玉) 小林晴洋	(甲府) 長田玉夫	(甲府) 数野 信
	(甲府) 佐々木州男	(山梨) 手塚信男	(八代) 中村勝雄	(富沢) 城内響継	(竜王) 鷹野直人	(三珠) 土橋通貴	(春日) 窪田五良	(大月) 小宮利男	(大月) 加藤 操	(山梨) 渡辺 正
	(甲府) 高野恒夫	(大月) 横野伸昭	(甲府) 松本 茂	(白根) 横小路悟	(山梨) 早川 與	(大月) 山本一郎	(牧丘) 掛本次郎	(三珠) 小林凱雄	(甲西) 志村一郎	(石和) 里吉一彦
	(大月) 仁科松雄	(白根) 西川 涉			(韭崎) 堀内 俊	(楡形) 桜田重男	(大月) 天野重治	(境川) 鶴田正敏	(豊富) 中沢 豊	(鯉沢) 山下正男
	(敷島) 小田切昭	(若草) 山口嘉彦			(都留) 川上長明	(山梨) 津島謙利	(上野) 守屋 實	(甲府) 中込正明	(甲府) 野口富美子	(鯉沢) 矢崎 弘
	(敷島) 平林弘光				(大月) 小林厚夫		(上九) 山口朝才	(牧丘) 早藤亮一	(韭崎) 花輪正嗣	(韭崎) 浅川正次
	(境川) 岩澤正次						(山梨) 須田 昇	(韭崎) 藤森儀文	(吉田) 林 貞男	(都留) 梶原 清
	(道志) 山口 輝							(春日) 山崎光世	(鯉沢) 武川博夫	(道志) 佐藤益三
	(身延) 依田喜次							(甲府) 中沢義丸	(市川) 村松昭夫	(山中) 坂本朝光
青少年健全育成特別功労者表彰 H10年度から5年毎 (H30年度まで) 実施					(甲府) 保坂輝行					

② 内閣府青年国際交流事業 過去の県内青年参加人数

事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
国際青年育成交流事業							2	2	
日本・中国青年親善交流事業									1
日本・韓国青年親善交流事業						1			
「世界青年の船」事業	1	1				2	2	2	
次世代グローバルリーダー事業									2
「東南アジア青年の船」事業								1	
地域コアリーダープログラム						1			1
合 計	1	1	0	0	0	4	4	5	4

※令和2・3・4年度：コロナウイルス感染防止のため事業中止